

2006 年度夏学期 数理科学 I 期末試験問題

2 年 理科 I 類 4・6・15・26・30 組 7 月 21 日 (金) 1 限 9:00-10:30(90 分) 斎藤 毅

・問題用紙 1 枚、解答用紙 両面 2 枚、計算用紙 1 枚

・計時機能のみの時計と筆記用具以外もちこめません。

・答案用紙は、仮に白紙でも、2 枚とも名前を書いて提出して下さい。

最後の答だけを書くのではなく、途中の計算などもできるだけわしく書いて下さい。

問題 1. 方程式 $3x^2y - y^3 = 8$ で定まる曲線のうち、第一象限にある部分を C とする。

(1) C 上の点 $(\sqrt{6}, 4)$ での、 C の法ベクトルと接線の方程式を求めよ。

(2) C 上の点で、その点での C の接線が y 軸と平行となる点の座標を求めよ。

(3) C の概形を図示せよ。

(4) Lagrange 未定係数法 (講義で説明した、偏微分を使って条件つき極値問題をとく方法のこと) を 必ず使って、 C 上での関数 $x^2 + y^2$ の最小値を求めよ。最小値をとる点の座標も求めよ。

問題 2. O を xy 平面の原点、 P を点 $(2, 0)$ 、 Q を点 $(2\sqrt{2}, 2)$ とする。曲線 C_1 を、双曲線 $x^2 - y^2 = 4$ のうち、 P と Q の間の部分とする。 S を、曲線 C_1 と線分 OP 、 OQ で囲まれた xy 平面の部分とする。 C を、曲線 C_1 と線分 OP 、 OQ をあわせた閉曲線とし、 C の向きを、 S が C の進行方向左側にあるように定める。

(1) $t = \log \frac{x+y}{2}$ をパラメータとして、曲線 C_1 のパラメータ表示を与えよ。

(2) 点 $(\sqrt{6}, \sqrt{2})$ での曲線 C_1 の曲率の絶対値を求めよ。

(3) 線積分

$$\int_C -y^3 dx + x^3 dy$$

を求めよ。

(4) Green の公式を使って (3) の線積分を S 上の重積分として表わせ。

(5) 変数変換 $(s, t) = (x^2 - y^2, 2xy)$ による、 S の st 平面での像を D とする。 D の面積を求めよ。

(6) 重積分の変数変換公式を使って、 D の面積を S 上の重積分として表わせ。

問題 3. (1) C を、原点を中心とする半径 1 の円のうち、第 1 象限に含まれる部分とする。(1, 0) を C の始点、(0, 1) を終点として、次の線積分を求めよ

$$\int_C x^7 y^6 dy.$$

(2) D を、不等式 $8 \leq 4y \leq x^2 \leq 9, x \geq 0$ で定まる xy 平面の部分とする。変数変換 $x = s + t, y = st$ を 必ず使って、次の重積分を求めよ

$$\int_D \sqrt{x^2 - 4y} dx dy.$$

略解. 1. (1) $f(x, y) = 3x^2y - y^3$ とおく. $f_x(x, y) = 6xy, f_y(x, y) = 3(x^2 - y^2)$ だから, 法ベクトルは $\begin{pmatrix} f_x(\sqrt{6}, 4) \\ f_y(\sqrt{6}, 4) \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} 24\sqrt{6} \\ -30 \end{pmatrix}$. 接線の方程式は $4\sqrt{6}(x - \sqrt{6}) - 5(y - 4) = 0$, つまり $4\sqrt{6}x - 5y = 4$.

(2) 接線が y 軸と平行となる条件は $f_y(x, y) = 3(x^2 - y^2) = 0$ だから, $3x^2y - y^3 = 8$ に $y = x$ を代入して, $(x, y) = (\sqrt[3]{4}, \sqrt[3]{4})$ が解.

(3) 省略

(4) $h(x, y) = x^2 + y^2$ とおくと, $h_x(x, y) = 2x, h_y(x, y) = 2y$. Lagrange 未定係数法より, 条件 $f(x, y) = 3x^2y - y^3 = 8$ のもとでの関数 $h(x, y) = x^2 + y^2$ の最小値をとる点の座標は, $f_x(x, y) : f_y(x, y) = h_x(x, y) : h_y(x, y)$ をみたく. よって, $6xy : 3(x^2 - y^2) = 2x : 2y$ だから, $2xy^2 = x(x^2 - y^2)$. したがって, $x = \sqrt{3}y$ だから, $(x, y) = (\sqrt{3}, 1)$. 最小値は 4.

2. (1) $t = \log \frac{x+y}{2}$ とすると, $x+y = 2e^t, x-y = \frac{4}{x+y} = 2e^{-t}$ だから, $x = e^t + e^{-t}, y = e^t - e^{-t}$. t の範囲は $0 \leq t \leq \log(\sqrt{2} + 1)$.

(2) 曲率の 2 乗が

$$\frac{(x''y' - x'y'')^2}{(x''^2 + y''^2)^3} = \frac{(x^2 - y^2)^2}{(x^2 + y^2)^3} = \frac{16}{(x^2 + y^2)^3}$$

だから, $(x, y) = (\sqrt{6}, \sqrt{2})$ のとき, 曲率の絶対値は $\sqrt{\frac{16}{8^3}} = \frac{\sqrt{2}}{8}$.

(3) 線分 OP のパラメータ表示を $x = t, y = 0$ ($0 \leq t \leq 2$) とすると,

$$\int_{OP} -y^3 dx + x^3 dy = \int_0^2 0 dt = 0.$$

線分 OQ のパラメータ表示を $x = \sqrt{2}t, y = t$ ($0 \leq t \leq 2$) とすると,

$$\int_{OQ} -y^3 dx + x^3 dy = \int_0^2 -\sqrt{2}t^3 + 2\sqrt{2}t^3 dt = \sqrt{2} \left[\frac{t^4}{4} \right]_0^2 = 4\sqrt{2}.$$

曲線 C_1 のパラメータ表示を (1) のようにとり, $a = \log(\sqrt{2} + 1)$ とおく. $\frac{dx}{dt} = y, \frac{dy}{dt} = x$ だから,

$$\begin{aligned} \int_{C_3} -y^3 dx + x^3 dy &= \int_0^a -y^4 + x^4 dt = 4 \int_0^a x^2 + y^2 dt = 8 \int_0^a e^{2t} + e^{-2t} dt \\ &= 4[e^{2t} - e^{-2t}]_0^a = 4(e^{2a} - e^{-2a}) = 4(e^a + e^{-a})(e^a - e^{-a}) = 4 \cdot 2\sqrt{2} \cdot 2 = 16\sqrt{2}. \end{aligned}$$

よって,

$$\begin{aligned} \int_C -y^3 dx + x^3 dy &= \int_{OP} -y^3 dx + x^3 dy + \int_{C_1} -y^3 dx + x^3 dy - \int_{OQ} -y^3 dx + x^3 dy \\ &= 16\sqrt{2} - 4\sqrt{2} = 12\sqrt{2}. \end{aligned}$$

(4) Green の公式より,

$$\int_C -y^3 dx + x^3 dy = \int_S \left(\frac{\partial y^3}{\partial y} + \frac{\partial x^3}{\partial x} \right) dx dy = 3 \int_S x^2 + y^2 dx dy.$$

(5) 変数変換 $(s, t) = (x^2 - y^2, 2xy)$ により, O は原点 O に, P は $P' = (4, 0)$ に, Q は $Q' = (4, 8\sqrt{2})$ に移される. 線分 OP, OQ と曲線 C_1 はそれぞれ線分 $OP', OQ', P'Q'$ に移され, したがって, 像 D は三角形 $OP'Q'$ である. よって D の面積は $16\sqrt{2}$.

(6) ヤコビアンは $\det \begin{pmatrix} \frac{\partial s}{\partial x} & \frac{\partial s}{\partial y} \\ \frac{\partial t}{\partial x} & \frac{\partial t}{\partial y} \end{pmatrix} = \det \begin{pmatrix} 2x & -2y \\ 2y & 2x \end{pmatrix} = 4(x^2 + y^2)$ だから,

$$\int_D ds dt = \int_S 4(x^2 + y^2) dx dy.$$

3 (1) C のパラメータ表示として, $x = \sqrt{1-t}, y = \sqrt{t}$ ($0 \leq t \leq 1$) をとると,

$$\begin{aligned} \int_C x^7 y^6 dy &= \int_0^1 (1-t)^{\frac{7}{2}} t^3 \cdot \frac{1}{2} t^{-\frac{1}{2}} dt = \frac{1}{2} B\left(\frac{7}{2} + 1, \frac{5}{2} + 1\right) \\ &= \frac{1}{2} \frac{\Gamma(\frac{9}{2})\Gamma(\frac{7}{2})}{\Gamma(8)} = \frac{1}{2} \frac{1}{2!} \frac{1}{2} \frac{1}{2} \frac{3}{2} \frac{1}{2} \frac{5}{2} \frac{3}{2} \frac{1}{2} \frac{1}{2} \Gamma\left(\frac{1}{2}\right)^2 = \frac{5\pi}{2^{12}} = \frac{5\pi}{4096}. \end{aligned}$$

(2) 写像 $(s, t) \mapsto (s+t, st)$ は, st 平面の部分 $E: st \geq 2, s+t \leq 3, s \geq 0$ を, 面積 0 の部分 $s=t$ を除いて, xy 平面の部分 D に 2 対 1 に写す. ヤコビアンは $\det \begin{pmatrix} 1 & 1 \\ t & s \end{pmatrix} = s-t$ だから, 変数変換の公式より,

$$\begin{aligned} \int_D \sqrt{x^2 - 4y} dx dy &= \frac{1}{2} \int_E (s-t)^2 ds dt = \frac{1}{2} \int_1^2 dt \int_{\frac{2}{t}}^{3-t} (s-t)^2 ds \\ &= \frac{1}{6} \int_1^2 \left[(s-t)^3 \right]_{\frac{2}{t}}^{3-t} dt = \frac{1}{6} \int_1^2 (3-2t)^3 dt - \frac{1}{6} \int_1^2 \left(\frac{2}{t} - t \right)^3 dt \\ &= \frac{1}{6} \left[\frac{(3-2t)^4}{4 \cdot (-2)} \right]_1^2 + \frac{1}{6} \int_1^2 t^3 - 6t + \frac{12}{t} - \frac{8}{t^3} dt = \left[\frac{t^4}{24} - \frac{t^2}{2} + 2 \log t + \frac{2}{3t^2} \right]_1^2 \\ &= \frac{15}{24} - \frac{3}{2} + 2 \log 2 + \frac{1}{6} - \frac{2}{3} = -\frac{11}{8} + 2 \log 2. \end{aligned}$$